



第1回シンポジウム



主催

伝統作物種苗保全ネットワーク会議
東京都種苗会

テーマ

伝統作物の未来に 風穴を開けよう

令和6年度

伝統作物種苗保全ネットワーク会議・シンポジウム

伝統作物はこれまで種苗会社、生産者、流通業者、消費者、教育現場などが個別に、自助努力でその維持や消費、販路の確保などに悩んできましたが、全国の関係者で課題を共有して新たな連携を模索し、新たな継承への突破口を見出したいという想いで、異業種が連携して伝統作物種苗保全ネットワークを立ち上げることになりました。

地元の伝統作物の継承、普及に悩む方、伝統作物の栽培、採種、活用に関心のある方など、シンポジウムにはどなたでも参加出来ます。

その第1回目のシンポジウムテーマは「伝統作物の未来に風穴を開けよう」です。

なおシンポジウムの参加には事前申込と参加費が必要です。

また当日、広く会員を募集します。会の趣旨に賛同いただける方はぜひご検討ください。

申込み期限
11月25日(月)

定員次第
締切りさせていただきます。

申込は
こちらから!

※当日参加は出来ません

<https://forms.gle/DuFPw4N2W7zRQYw3A>



日時

令和6年 **12月14日** (土)
13時30分～17時、その後懇親会を予定

会場

東京T-CATホール

(地下鉄 水天宮駅直結または人形町駅徒歩7分)

〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町4-2-1
Tel 03-3665-7153

参加費

一般個人 個人2千円 法人5千円/人 懇親会 5千円/人

会費振込み先

みずほ銀行 前橋支店 普通預金 3101009

※送金料はご負担お願いいたします。

口座名

伝統作物種苗保全ネットワーク会議
デントウサクモツシュビョウホゼンネットワークカイギ

第1部 : 13時30分～16時 4つの講演

種苗

株式会社 日本農林社 代表取締役 近藤友宏 氏
「種苗業界より在来品種の維持と国内採種の課題」

生産

きらめき久美ファーム 代表 山田久美子 氏
「山梨県の伝統野菜『長禅寺菜』の栽培・普及・産地化の報告」

流通

warmerwamer 代表 高橋一也 氏
全国の伝統野菜を販売。著書「古来種野菜を食べてください」

消費・飲食店

株式会社オールケッチャーノ 代表 奥田政行 氏
2000年3月アル・ケッチャーノを開店、地元庄内の食材を使用して食材の持ち味を生かした料理を提供、全国にその教えに共鳴したシェフが店舗を展開中です。

第2部 : 16時15分～17時30分 パネルディスカッション

連絡先：東京都種苗会事務局 田村和良

to-shubyokai@musaseed.co.jp
Tel 090-8743-9003